

平成31年4月27日

宝塚市議会議長 様

議員名 伊福 義治



平成30年度 政務活動費収支報告書

宝塚市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり、平成30年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

記

1 収入 政務活動費 946,000 円

2 支出

科 目	金 額
研究・研修会費	- 円
調査費	- 円
広報費	1,918,468 円
広聴費	- 円
要請・陳情活動費	- 円
資料作成・購入費	52,946 円
人件費	- 円
事務費	14,601 円
合 計	1,986,015 円

3 残 額 -1,040,015 円

支 出 内 訳 書

科 目	内 訳	
研究・研修会費 (0 円)	(1) 会場費 (2) 講師謝金・旅費 (3) 出席者負担金・会費 (4) 旅費 (5) 交通費 (6) その他	- 円 - 円 - 円 - 円 - 円 - 円
調査費 (0 円)	(1) 旅費 (2) 交通費 (3) その他	- 円 - 円 - 円
広報費 (1,918,468 円)	(1) 広報紙・報告書印刷費 (2) 送料 (3) 会場費 (4) その他	627,220 円 1,291,248 円 - 円 - 円
広聴費 (0 円)	(1) 交通費 (2) 会場費 (3) 印刷費 (4) その他	- 円 - 円 - 円 - 円
要請・陳情活動費 (0 円)	(1) 旅費 (2) 交通費 (3) 印刷費 (4) その他	- 円 - 円 - 円 - 円
資料作成・購入費 (52,946 円)	(1) 資料作成費 (2) 翻訳料 (3) 書籍・新聞等購入代 (4) その他	146 円 - 円 52,800 円 - 円
人件費 (0 円)	(1) 賃金	- 円
事務費 (14,601 円)	(1) 文房具代 (2) 備品費 (3) 電話料 (4) その他	14,601 円 - 円 - 円 - 円

支出番号	年月日	支出先	支出内容	金額	科目コード	科目	内訳コード	内訳	ポイント有無	ポイント分減額	備考
1	2018/4/30	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞4月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
2	2018/5/1	株式会社プリントパック	市政報告チラシ印刷代	156,270	3	広報費	1	広報紙・報告書印刷費	無		301
3	2018/5/2	株式会社プリントパック	市政報告チラシ印刷代	25,600	3	広報費	1	広報紙・報告書印刷費	無		301
4	2018/5/16	㈱オニロパック	封筒代	14,601	8	事務費	1	文房具代	無		801
5	2018/5/19	日本郵便株式会社	チラシ郵送代	57,344	3	広報費	2	送料	無		302
6	2018/5/21	シヤンソウデンジャー社(株)	市政報告ポスター代	351,000	3	広報費	2	送料	無		302
7	2018/5/31	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞5月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
8	2018/6/14	宝塚市役所	コピー代	92	6	資料作成・購入費	1	資料作成費	無		601
9	2018/6/30	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞6月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
10	2018/7/31	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞7月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
11	2018/8/2	宝塚市役所	コピー代	54	6	資料作成・購入費	1	資料作成費	無		601
12	2018/8/15	株式会社プリントパック	市政報告チラシ印刷代	174,525	3	広報費	1	広報紙・報告書印刷費	無		301
13	2018/8/15	株式会社プリントパック	市政報告チラシ印刷代	46,300	3	広報費	1	広報紙・報告書印刷費	無		301
14	2018/8/31	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞8月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
15	2018/9/27	シヤンソウデンジャー社(株)	市政報告ポスター代	386,100	3	広報費	2	送料	無		302
16	2018/9/30	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞9月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
17	2018/11/30	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞11月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
18	2018/12/31	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞12月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
19	2019/1/4	東京カラー印刷株式会社	市政報告チラシ印刷代	174,525	3	広報費	1	広報紙・報告書印刷費	無		301
20	2019/1/5	株式会社プリントパック	市政報告チラシ印刷代	50,000	3	広報費	1	広報紙・報告書印刷費	無		301
21	2019/1/25	日本郵便株式会社	チラシ郵送代	110,704	3	広報費	2	送料	無		302
22	2019/1/31	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞1月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
23	2019/2/28	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞2月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603
24	2019/3/7	シヤンソウデンジャー社(株)	市政報告ポスター代	386,100	3	広報費	2	送料	無		302
25	2019/3/31	朝日新聞ASA宝塚南	日経新聞3月分	4,800	6	資料作成・購入費	3	書籍・新聞等購入代	無		603

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	1
支 出 日	平成30年4月30日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞 4月分				

<領収書等添付欄>

ポイント 無

円減額

121 - 0006 平成 30 年 4 月分 領収証
000

東洋町1-1市役所内

伊福 義治 様

銘 柄	部数	金額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,571円・消費税 229円)
金額には消費税を含みません。 上記金額正に領収した。			ASA No.0039306 領収印 朝日新聞 サービスアンカー
朝日友の会の特典がプラス! 会費はそのまま! 全国20万件以上の施設などでも利用可能!!			

朝日友の会の特典がプラス! 会費はそのまま!
全国20万件以上の施設などでも利用可能!!

朝日新聞サービスアンカー
宝塚市高司1丁目4-28

ASA宝塚南
TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	2
支 出 日	平成30年5月1日		支出金額	156,270 円	
支 出 先	株式会社プリントパック				
支出内容	市政報告チラシ印刷代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

添付

領収書

2018年05月01日

伊福義治 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3-1
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

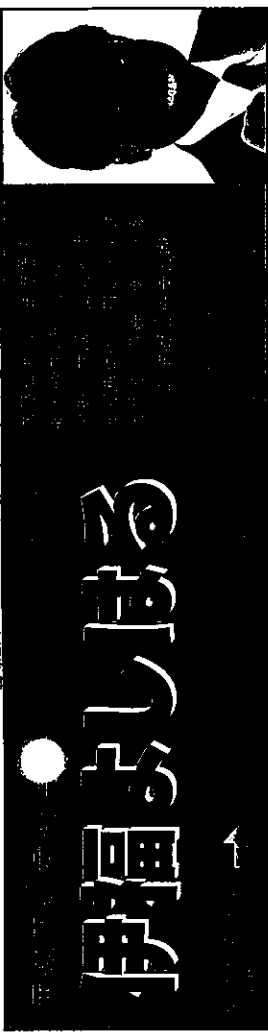
御請求金額 156,270円 (税込)

納品期日 5営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC16168629	品名：市政報告VOL2 1-5万部2つ折り A3 / 両面4色 / コート90 / 50,000部 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	156,270	156,270
合 計				156,270

特記事項

- ※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
- ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。



伊福よしはる



図：メディア図書館、ギャラリー、大型バス駐車場

設立中止は失策と見る意見も出されています。私は宝塚市に、規模は小さくともいいから、このメディア芸術総合センターの分室のような施設を建設し、さらに国立国会図書館にしか保蔵していない貴重な映像や資料等を定期的に展示するだけでも、手塚治虫記念館との相乗効果が期待できると考えています。この件は、過去に衆議院議員の大串まささき代議士を通じて国に検討してもらいましたが、中止された事実の復活は困難でした。

3) 文化芸術施設は建設されるが、管理運営する民間事業者による運営方法がポイント
前回の市政報告（伊福よしはるホームページ参照）で指摘したように、この施設は文化芸術施設と云う名の地域の公民館であってはならないのです。費用対効果を考えれば、世界に発信できる施設でなければ、毎年2億円以上の費用をかける意味がないのです。

- ＜＜提言＞＞
- (1) 施設の管理運営にあたっては、宝塚市に文化芸術の知識やノウハウが蓄積できる方法や民間事業者を選定すること。
 - (2) 将来への投資から得られる成果をしっかりと示すこと。
 - (3) 世界に発信できる文化芸術の拠点となること
 - (4) 国際観光都市の名に恥じない名所とすること
 - (5) 市内の商工業の発展に寄与すること（詳細は別号）

★文化芸術施設のこれからについて、第4回議案デイスカスで一纏めに話し合いませんか？

みんなで話そう！ 第4回議案デイスカスのご案内

日時：平成30年5月26日（土）10時～12時
場所：中央公民館 201・202学習室
内容：6月議会の全議案
（詳細は、5/21以降 伊福よしはるホームページにて掲載）

◆議案デイスカスとは…
今までは、住民の生活に直結する議案（例えば公共料金の値上げ等）について、事前に議員と住民が話し合いをすることなく議会で決定され、その後、報告会として住民にその結果を知らせるだけでした。この議案デイスカスでは、事後報告ではなく議会が決定する前に住民の方々のご意見を伺い、議員の議論に反映する事を目的としています。是非多くの方々のご参加をお待ちしております。
（議案とは、議会の議決を経るため、市長や議員などが議長に提出する案件のことをいいます。）

※当日、インターネットでライブ配信を行います！（詳細は、伊福よしはるホームページで）

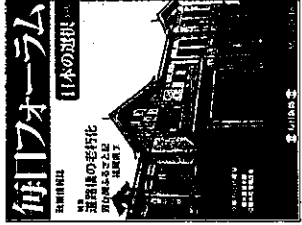
(4) ガーデンフィールズ跡地に活用するためには！
私が今まで主張してきたこと！
1) 手塚治虫記念館を増築し大型バスの駐車場設置



図：手塚治虫記念館の増設+大型バス駐車場

同じ敷地内に手塚治虫記念館がありますが、展示物等が増えたため、手狭になってきています。そこで、手塚治虫記念館を増設し、また宝塚市に足りない大型バスの駐車場（10～20台）を設置すれば良いのです。残地は、現存する庭園を再整備して、世界に発信できる庭にすべきです。
文化団体等が希望するギャラリーも、手塚治虫記念館を増設した部分に合築するように建設すれば、コストもかなり下がります。

2) 世界に誇れるマンガやアニメの図書館
10年ほど前に、国が「国立メディア芸術総合センター」の設立を検討していました。これは、コンピュータテクノロジーを利用してメディアアート等の作品やアニメ、漫画、パズルゲームなどの近代商業芸術、これら一連のメディア芸術作品を展示、資料収集、保管、提供、調査研究などの拠点機能を果たす施設でした。日本経済のコンテンツ産業を後押しするためにも意義があるものでした。
しかし、その後政権が交代し中止になりましたが、現在では海外における日本発のコンテンツ産業の需要は高まる一方であり、国内においてもアニメ関連の経済効果が見られ始めたため、時間の経過とともに同センター



写真：毎日フォーラム 3月号

私の記事が、毎日フォーラム3月号のコラム「議員提案」に掲載されました。
内容は、住民に説明責任を果たすための議員間討議についてです。
私が議会活動で実践してきた内容を評価して頂きました。

記事の内容は下記！で検索

伊福 議員間討議

2. ガーデンフィールズ跡地に「文化芸術施設」が建設

- 問題点
- (1) 財政が厳しいのに…
 - (2) 新庁舎建設を先送り…
 - (3) 施設のためのや今後のコストは…
 - (4) ガーデンフィールズ跡地を有効に活用

(1) 財政が厳しいのに、新規ハコモノを建設、維持管理していく費用はあるのか？

① 資金繰りは、火の車…
今までの財政は赤字である一方的に言われてきました。しかし、それは市の貯金を取り崩し、なんと赤字に見せかけていただけなのです。過去200億円以上あった貯金も、平成29年度は約90億となり資金繰りが非常に厳しい状況になってきています。

- ### 目次
- 1. 毎日フォーラムに記事が掲載されました！
 - 2. ガーデンフィールズ跡地に「文化芸術施設」が建設される
 - 3. 第4回 議案デイスカスのご案内

1. 毎日フォーラムに記事が掲載されました！

伊福よしはる 議員提案

「議員提案」は、議員が市民の生活に関心のある課題を指摘し、行政に改善を促すための手段です。伊福よしはる議員は、宝塚市の文化芸術振興と、手塚治虫記念館の相乗効果の最大化を目的として、メディア芸術総合センターの分室の建設を提案しました。

「議員提案」は、市民の生活に関心のある課題を指摘し、行政に改善を促すための手段です。伊福よしはる議員は、宝塚市の文化芸術振興と、手塚治虫記念館の相乗効果の最大化を目的として、メディア芸術総合センターの分室の建設を提案しました。

伊福よしはる 議員提案

「議員提案」は、議員が市民の生活に関心のある課題を指摘し、行政に改善を促すための手段です。伊福よしはる議員は、宝塚市の文化芸術振興と、手塚治虫記念館の相乗効果の最大化を目的として、メディア芸術総合センターの分室の建設を提案しました。

② 今後、大型事業に多額の予算が必要

前回の市政報告にも示したように、現在分かってい
る大型事業だけでも莫大な予算が必要になってきます。

- ガーデンフィールズ跡地(用地取得・建物等建設費)
→ 約39億円
- ガーデンフィールズ跡地(施設等管理運営費)
→ 毎年1億2千万円
- 市役所構の新庁舎建設費
→ 約50億円
- 中央公民館(第1期工事完成)、第2期工事
→ 約3億9千万円(総事業費:約10億5千万円)
- 長尾中学校の体育館の建設費 → 約15億5千万円
- 道路建設(小浜一丁目-野上:荒地西山橋)
→ 約2億6千万円(総事業費:約115億円)
- 花屋敷グラウンド(道路整備、建物解体等)
→ 約6億7千万円
- クリーニングセンター建替え(用地取得・附属設備等)
→ 約250億円
- すみれ苑(436以降) → 毎年1600万円
- 市内の古くなった公共施設の建替え等(再配置)
→ 毎年約68億円不足

やるべき事業をどんどん先送りしてきたツケが今
重く、のしかかってくるのです。

③ H32年度まで10億円以上の収支不足

平成28年度から平成32年度までの5年間で収支不足
が約54億円ありました。そのため、昨年は市民福祉
を廃止したり、私立保育園の補助金をカットしたり
と、福祉や教育に至る分野にまで財源をカットしまし
ました。これは、市民に多大なる負担をかけているのです。
また、市立病院では、手持ちの現金が不足し3億円の
長期借入を市に申し入れています。

さらに市は、1つ1つの事業を見直し、さらなる財政
カットを進めています。それでもまだ収支不足は10
億から20億円あるのです。現在その収支不足を改善す
るための手立ちは全くついていないのです。

④ 市の収入は、確実に減少していく

今後、人口がますます減少し、少子高齢化がどんど
ん進むなかで、市の収入が増えていくことは期待でき
ません。良くて横ばい、少くは減っていくのが現実
です。また、国自体も多額の借金を抱えているため、国が
の地方交付税が削減されていくのは、分かってきて
いることなのです。

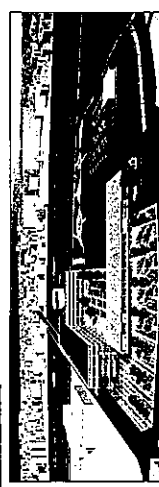
⑤ 市の支出は、どんどん増加していく

今後ますます増加する社会保障関連の費用は、とど
まる所を知りません。宝塚市では、この5年間で毎年
平均約13億円ずつ社会保障関連の費用が増加してい
るのです。今後も毎年、平均約10億円前後で増加して
いくでしょう。

前述したように、宝塚市の厳しい財政状況について、
ご理解頂けたと思います。こういう厳しい財政状況に
なることが分かっておきながら、市の貯金を取り崩し、
事業の優先順位もつけずに、大型事業を先送りしてい

きた財政運営には、憤りを覚えます。
特に今年度の予算は、市()と安心感を先送りする
のひどい内容でした。

(2) 市民の命や暮らしを守る新庁舎建設 を先送りし、文化芸術施設を優先する 理由は?



今年度の予算は、文化芸術施設の建設を優先し、耐
震性の無い上下水道庁舎の建替え(新庁舎建設)を先
送りしています。これは大問題なのです。
この新庁舎の建設は、私が議員になる以前から宝塚
市が抱えていた大きな課題を解決するための希望の
プロジェクトです。

● 宝塚市が抱えていた大きな課題とは、

- 1) 耐震性がほとんどない上下水道庁舎の建て替え。
- 2) 阪神大震災以降、設置が待ち望まれていた大規模災
害時の拠点となる危機管理センターの建設。ここでは、
単独で非常用発電機を設置し、停電時でも電源が確保で
きるようになります。
- 3) 市の大切な情報が管理されている大型コンピュータ
の移設。これは、現在の市役所周辺は武庫川の浸水想定
50cm未満の区域であり、仮に大雨で市役所が浸水すると
地下にある電気設備や大切な情報が管理されているパン
コンピュータネットワークが機能しない危険性があるため、
必要な移設なのです。

そのため、新庁舎の建設は、これらの課題を解決す
るために待ち望まれていたもののなかに、市
政運営の基本方針の1つとして「命と暮らしを大切に
するまち」を掲げ、その中に「市民、行政、関係団体
が一体となって、いつ起こってもおかしなくないと言
われる南海トラフ地震などに備え、災害に強いまちづく
りを着実に進めてまいります。」と書いています。そ
れにも関わらず、市民の命と暮らしを大切に、大災
害に備えるための新庁舎の建設を、先送りするとい
うことは、中川市長ご自身が言っていることと大きく
矛盾しているのです。

さらに、行政はこの新庁舎の機能である危機管理セ
ンターと文化芸術施設を天秤にかけ、文化芸術施設を
先に建設し、危機管理や市民、職員を後回しにし
ているのです。

そもそも、新庁舎の建設は、上下水道庁舎の耐震性
がないため、NTM(新築)の売却が決まっている段階か
ら、計画があつた事であり、市民の命と暮らしを守る
ためには、早急に建設すべき建物なのです。

(3) 施設の目的や今、必要なコスト等が 全く分からないうまま、文化芸術施設は建設 されてしまふ

① 施設の目的や将来のコストが示され ないまま建物のみ建設されていいのか?

当初、先の3月議会で説明される予定だった文化芸術
施設の管理を民間に任せるとの条例が示されま
して、

本来であれば、施設を管理する民間事業者にどうい
う事業をさせようとしているのか?、また指定管理料
がいかになるのか?、庭園を活用したイベントが10
0万円で何ができるのか?、庭園における事業費が少
な過ぎるのではないのか?など、具体的な内容が出て
くる予定でした。

しかし、それら施設の今後の運営に関する大切な内
容が全て隠されたまま、この文化芸術施設を建設するた
めの議案だけが提出されたのです。そして各議員は非
常に困惑したまま議決を迫られました。

この事業を進めるといふ事は、土地を取得した時の
借金の返済等も含め、必ず毎年1億から2億円以上の市民
の血税が注ぎ込まれる事になるのです。

② 市民の理解は得られたのか?

3月議会が開催される前に、中央公民館、西公民館、
東公民館で説明会が行われました。各会場での市民の
方々の意見は、この土地のあり方や事業の内容、市の
財政を危惧する声が多かったです。

特に、どの自治体も古くからの公共施設の建て替え
に多額の費用が必要であるため、公共施設を削減して
いこうという声があります。しかし宝塚市は、新築のハコモ
ノを建設し、そこへ市民の血税を注ぎ込もうとして
いるのです。

多くの市民にとっては、財政が厳しいなか、他の事
業費を削っても、この施設に数億の血税を投入する
からには、しっかりとした根拠を示してもらふ必要が
あるのです。

③ 市職員が反対するハコモノ事業

これまで副市長は、議会への答弁で「市職員一丸と
なって、オール宝塚で頑張る。」と言ってきました。
しかし、実際に個別に職員に話しを聞いてみると
「この事業は議会などでなくとも止めたいよ。」、「
「こんないい加減な状況で必ず失敗するにきまつて
じやないですか?」、「財政が厳しいのにやるべき事
業ではない。」など、多くの職員は、この事業をや
るべきではないと思っっているのが実情です。

したがって、本当にこのような状況でこの事業は上手
にいくのでしょうか?
今後、行政は、この事業を民間事業者者に丸投げする
の目に見えています。

④ 行政が重要な資料を改ざん?

予算特別委員会で、産業文化部の部長は、「この3
月に文化芸術施設の建設工事を議決してもらわないと、
国へ補助金を返さなければならぬし、さらに国から
の信用がなくなります。」と答弁しました。

はなして、こういう状況になってしまったのは、我々
議会が悪いのでしょうか?

国の補助金が採択されてから5年間という期間があ
りながら、今日まで、議案の提出を引延ばしてしま
ったのは、行政の仕事のやり方がお粗末だったから
です。なおかつ、この事業を議論する上で重要な争点とな
る内容について、議会は議会へ振った資料を提出しま
した。そのため、行政はそれを振り回され、相対的な無
駄な時間や日数を費やしました。

そして、3月議会で、正式な資料を出してきたの
れという段階で、正式な資料を出してきたのです。



図: 建設される文化芸術施設

⑤ 行政の仕事の進め方は問題だらけ!

文化芸術施設の建設を優先し、新庁舎の建設を先送
りにするという、市民や職員の命や暮らしを無視す
るような今回の進め方には、到底賛成できません。
図的に内容を改ざんしたとしてもかと思えないような資料を
議会へ提出してきました。これは言語道断です。

その後の副市長の答弁は「重要な審議で、事実の
を出さない、当たり前の事ができていない、なまけ
ない思いで責任を感じている。この時期にこういう書
類が出てくるのは、これは重大な問題である。」と謝
罪の弁を述べていました。

これは、まさしく、あのアピオの時と同じ経緯なの
です。
アピオの時も今回と同様に、「ここで議決して欲しい」と
国に補助金を返すことになる第三セクターのま
いられ、国の補助金の受け皿となる第三セクターのま
ちづくりに900万円だけ出資し、それ以上は出さ
ないという事を条件に、仕方なく議決しました。
その後、まちづくりに900万円の損害が出たのです。

アピオの時も議決は、間違った情報が提供されて
いました。今回の文化芸術施設の建設においても、ア
ピオの時と同様に、間違った情報が提供され、私たち
議員はずっと、その内容で何日も何時間も議論して
いたのです。

副市長の答弁でも「意図的に行っていたと言われても仕
方ない長らくの事だ。」と言われていたように、今回
の件は本当に重大な問題であり、さらに行政は、アピ
オでの失敗を反省をすることもなく、また同じことを
繰り返そうとしていたのです。

この事業を進め方は、多くの市民そこのけ、職員
もやりたくない方ばかり、極めて政治的に判断だけで
文化芸術施設は建設されようとしているのです。

今回の行政の仕事の進め方は、アピオの時と同様
であり、将来非常に大きな損失を出す可能性がある事業
になってしまっているのです。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	3
支 出 日	平成30年5月2日		支出金額	25,600 円	
支 出 先	株式会社プリントパック				
支出内容	市政報告チラシ印刷代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

次頁添付
(印刷物 支出番号 2470)

領収書

2018年05月02日

伊福義治 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 25,600円 (税込)

納品期日 5営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC16168653	品名：市政報告VOL21-5千部6つ折り A3 / 両面4色 / コート90 / 5,000部 / 加工1：長辺2つ折りクロス短辺Z折り 加工2：	1	25,600	25,600
合 計				25,600

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。

※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	事務費	内 訳	文房具代	支出番号	4
支 出 日	平成30年5月16日		支出金額	14,601 円	
支 出 先	(株)ナニワパック				
支出内容	封筒代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

領 収 書

伊福 義治 様

¥14,601-

但し 包装資材・ラッピング用品代金として

2018年5月16日

上記の金額正に領収致しました

収 入
印 紙

〒 590-0943
大阪府堺市堺区車之町東3丁1番4号
株式会社 ナニワパック・袋の王国
TEL 072-227-6939 FAX 072-229-5368



(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	5
支 出 日	平成30年5月19日		支出金額	57,344 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	チラシ郵送代				

<領収書等添付欄>

ポイント

無

円減額

領収書

毎度ありがとうございます

上 様

[別納引受]
区内特別特特(定)BC 15.5g
056 1,024通 ¥57,344

小 計 ¥57,344

郵便物引受合計通数 1,024通
課税計 ¥57,344
(内消費税等 ¥4,247)
非課税計 ¥0

合計 ¥57,344
お預り金額 ¥60,000
おつり ¥2,656

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済



(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	6
支 出 日	平成30年5月21日		支出金額	351,000 円	
支 出 先	ジャパンメッセージャーサービス㈱				
支 出 内 容	市政報告ポスティング代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

領 収 証

伊福 義治

様

No. _____

★

¥ 351,000 -

但

「活動報告書」配布料

30年5月21日 上記正に領収いたしました

5D印

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



伊丹市 大塚6丁目68番地
 ジャパンメッセージャーサービス株式会社
 TEL 072-775-3302(代)

53紙 x 6.5円 x 1.08

「活動報告書」は、支出書No.2に添付

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	7
支 出 日	平成30年5月31日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞5月分				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額


121 - 0006 平成30年 5 月分 領収証
121 - 000

東洋町1-1市役所内

伊福 義治 様

銘 柄	部数	金 額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,571円・消費税 229円)

金額には消費税を含みません。
上記金額正に領収した。
No.0039306



額絵の新シリーズ「叫び」で有名なノルウェーの
画家エドハルト・ムンクが7月からスタートです！

朝日新聞サービスアンカー
宝塚市高司1丁目4-28

ASA宝塚南
TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書


支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	9
支 出 日	平成30年6月30日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞 6月分				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

121 - 0006 平成 30 年 6 月分 領収証
000

東洋町1-1市役所内
伊福 義治 様

銘 柄	部数	金 額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,571円・消費税 229円)

金額には消費税を含みません。
上記金額正に領収した。
No.0039306



「全国高等学校野球選手権大会100回史」
上巻:全国大、下巻:地方大会 予価¥16,200

朝日新聞サービスアンカー
宝塚市高司1丁目4-28

ASA宝塚南
TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	10
支 出 日	平成30年7月31日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞 7月分				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

121 - 0006 | 平成 30 年 7 月分 | 領収証
000

東洋町1-1市役所内
伊福 義治 様

銘 柄	部数	金 額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,571円・消費税 229円)

金額には消費税を含みません。
上記金額正に領収した。
No.0039306



朝日友の会の特典がプラス!会費はそのまま!
全国20万件以上の施設などでも利用可能!!
朝日新聞サービスアンカー ASA宝塚南
宝塚市高司1丁目4-28 TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)


政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	資料作成費	支出番号	11
支 出 日	平成30年8月2日		支出金額	54 円	
支 出 先	宝塚市役所				
支出内容	コピー代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

口座番号 01180-2-960249 加入者名 宝塚市会計管理者

納付書 兼 領収書 (公)

0002639-001 240100 議会総務課

歳 入	平成30年度	01	一般会計
納入者 0000204263 665-0046 宝塚市福井町19-12 伊福 義治 様			
21 諸収入	05 雑入		
04 雑入	02 雑入		
09 複写機使用料			
金 額	金 54 円		
摘 要 6月分複写機使用料			
納期限 年 月 日			
金融機関領収済印 納 			

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	12
支 出 日	平成30年8月15日		支出金額	174,525 円	
支 出 先	株式会社プリントパック				
支出内容	市政報告チラシ印刷代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

添付

領収書

2018年08月15日

伊福義治 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 174,525円 (税込)

納品期日 5営業日

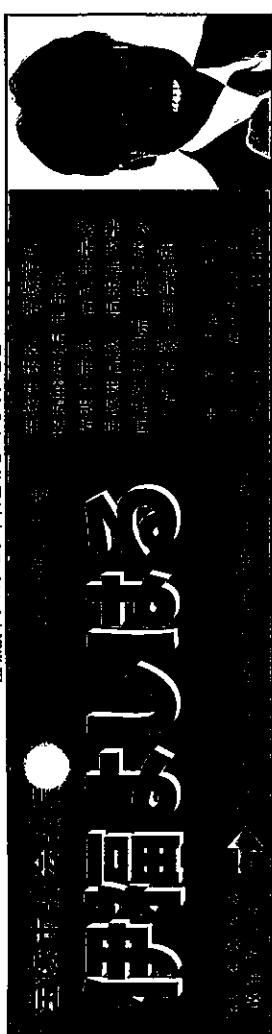
ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC17054002	品名：市政報告NO22-2折-5万5千部 A3 / 両面4色 / コート90 / 55,000部 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	174,525	174,525
合 計				174,525

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、

印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。

※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。



伊福よしはる

行政は考え方を変えろ！

もう一度言います。宝塚市は国際観光都市であり、昨年の地域ブランド調査の「芸術・芸術のまちのイメージ」部門で全国第1位になりました。

宝塚市は、宝塚歌劇におんぶに抱っこではなく、今後の永続的な発展を目指すために、この文化芸術センター及び庭園を海外から観光客を呼べる空間にすべきなのです。

そのためには！
この施設は、市民が交流し、居心地の良い空間になるだけではダメなのです。

それだけではなく市民には「海外から人を集めることのできる施設になるよう、一緒に協力して活動して下さい！」とお願ひするくらいでないといけないのです。

これが、この施設における市民との協働なのです。

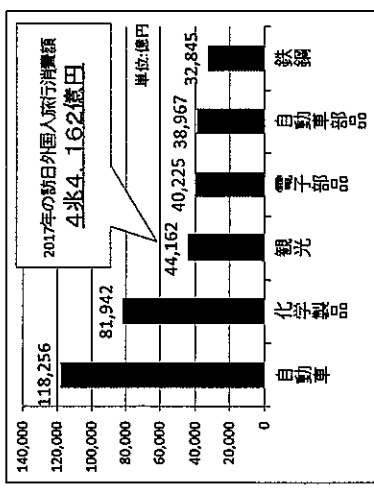
なぜ世界各国から来てもらうのか？

私は今まで何度か行政に指摘してきましたが、宝塚市は「国際」観光都市なのです。そして今後、外国人観光客による旅行消費額が、日本人の国内旅行消費額をはるかに上回るのです。

	日本人の国内旅行	外国人の訪日旅行
2016年	7兆円	3兆円
2030年	6兆円	9~15兆円

表：外国人観光客による経済効果の推移

また下図より、訪日外国人旅行消費額は、2017年の電子部品の輸出額より上回っているのが分かります。そして2030年には、自動車輸出額より、訪日外国人旅行消費額がはるかに超えていく可能性もあるのです。



宝塚市は「国際観光都市」であり、「芸術のまち」全国第1位であり、また日本8大産水の産地でもあります。これらを上手に連携させれば、施設の庭園も含め、十分海外へ発信できるのです。

みんなで話そう！ 第5回議案ディスプレイのご案内

日時：平成30年9月8日(土) 19時~21時
場所：男女共同参画センター 学習交流室1A・1B
内容：9月議会の全議案

(詳細は、8/31以降伊福よしはるホームページにて掲載)



◆議案ディスプレイとは...
今までは、住民の生活に直結する議案(例えば公共料金の値上げ等)について、事前に議員と住民が話し合いをすることなく議会で決定され、その後、報告会として住民にその結果を知らせるだけでした。この議案ディスプレイでは、事後報告ではなく議会で決定する前に住民の方々のご意見をお聞きし、議会の議論に反映することを目的としています。是非多くの方々のご参加をお待ちしております。
(議案とは、議会の議決を経るための、市長や議員などが提出する案件のことをいいます。)

※当日、インターネットでライブ配信を行います！(詳細は、伊福よしはるホームページで)

- ### 目次
1. 予算の大原則を守れないほど、宝塚市の財政運営はおかしい
 2. 宝塚市の財政を立て直すために
 3. 宝塚市立文化芸術センターが公民館にならないために
 4. 第5回 議案ディスプレイのご案内

1. 予算の大原則を守れない宝塚市の財政運営

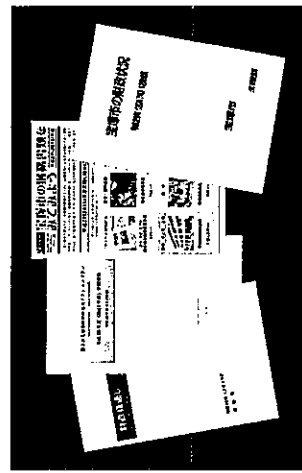
<<< 予算の原則とは >>

- (1) 限定性の原則
予算額を超える支出を禁止する。
- (2) 会計年度独立の原則
その年の支出は、その年の収入で対応しなければならぬ。
- (3) 事前議決の原則
予算は、その年が始まる前に編成を終え、議会の議決を得なければならぬ。

※地方自治法で定められています。

では、宝塚市は何か守られていないのでしょうか？
まず、原因となるポイントを2つ示します。

- ① 平成32年度までの収支不足を解消するための見通しが全くたっていないということ。
- ② 収支不足の見込みが全く無いにもかかわらず、将来への負担となる新規大型ハコモノ事業(文化芸術センター)の建設を進めていること。



図：宝塚市の財政に関する資料

予算の原則に立ち返れ！

これを「予算の原則」に当てはめてみましょう。

(1) 限定性の原則
→ 平成32年度まで、10~20億円の見通しのたっていない収支不足があり、このままでは予算額を大幅に超えてしまうのです。

これまでも収支不足はありましたが、その都度、行財政改革の計画が示され、それを断行してきました。今回は、その計画の目処すら示されていません。

(2) 会計年度独立の原則
→ 新規大型ハコモノ事業を行う場合、初期投資及び借金をするため、将来に渡り自由に使えるはずのお金がハコモノ事業に使われてしまいます。

お金の使い道を複数年度に渡り決めてしまうことは、会計年度独立の原則の例外として認められていますが、現時点で翌年度以降の支出を決めてしまえば、この支出の財源を示す必要がありません。

収支不足を改善する計画を全く示さず、将来の借金をだけ増やすような予算組みはどう考えてもおかしい。

(3) 事前議決の原則
→ 将来に渡る借金をするのなら、その財源を示すべき。その財源とは、結局、今行っている事業を減額するか、やめてしまうのか方法はありません。

つまり、何か新しい事業をするためには、既存の事業をやめなければならぬのです。
しかし、行政が議会へ提出してくる予算等には収支

不民をどう解消するのか、新規事業の財源はどうするのか、何も示されていないのです。このような内容で議会は何を決めれば良いのでしょうか？

予算の見通しがたっていないという事は、予算を通過して、議会が行政機関をチェックできないという事とであり、行政機関は自由に活動できる幅が広がり、議会による予算審議は意味がないものになるのです。

市長、行政はしっかりと考えるべき

予算案を作成して議会に提出するのは、市長のみに与えられた権限なのです。市長はしっかりとその責務を果たさなければならぬ！

予算が不足すれば、事業を中止にしたり、補助金等をカットします。つまり、皆さんの生活に直結する事業が廃止または縮小されるのです。

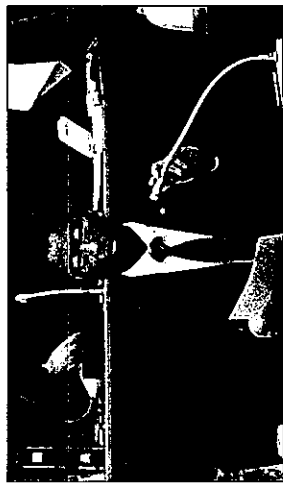
現在、収支不足を解消するため、聖域なきコストカットが行われ、教育や福祉分野まで削減されています。

繰り返すように、文化芸術センターや新庁舎の予算が増加した分、他の事業がカットされるのです。

本来であれば、議会はこの事業をカットするのなら、コモノ事業を行わないという判断もできたでしょう。しかし現状では、将来の見通しが全くたっていないため判断のしようがないのです。

議会はこのような中途半端な資料をもとに、振り回されてはかからないのです。事業の選択と集中と言いますが、その比較検討すらできません。

だから私は本会議場で声を大にして言うのです。今の行政経営は「行き当たりばったりの行政運営」「自転車乗業の行政運営」だと。これが宝塚市の現状です。



写真：予算の原則に基づき一般会計補正予算に討論



一般会計補正予算に討論！
行き当たりばったりの行政運営に喝！
<https://youtu.be/4q0dteSktEs>
★伊福よしはるのブログに全文掲載

2. 宝塚市の財政と立て直すために(1つの案)

ポイント3つ

- ★AI（人工知能）の導入
- ★RPA（Robotic Process Automation）の導入
- ★ロボットの導入による業務の自動化の導入
- ★真の働き方改革で人件費を削減

コンピューターでできることはコンピューターに

市民生活が向上するのなら、民間でできることは民間に任せ、コンピューターでできることはコンピューターを活用すべきです。

実際、他の自治体では、AI（人工知能）やRPA（ロボットによる業務の自動化）を積極的に導入し、業務時間を大幅に短縮しています。

例えば、

- ①さいたま市では、AIを用いた保育施設の割り振りを行った。毎年、約8000人の子どもたちを300を超える保育施設へ割り振っていた。割り振りの条件は多岐にわたるため、その作業量は30人で50時間かけて行っていた。ところがAIで行うと、わずか数秒で終了。結果は、人が手作業で行った割り振りとはほぼ同じだった。

②渋谷区では、子育てに関する問い合わせをAIで行い、58.3%の問題が解決されている。

③熊本県宇城市では、ふるさと納税に関する業務にRPAを導入し、今までパソコンで行っていた作業を自動化にすることができた。

④つくば市では、税に関する5つ業務にRPAを導入し、平均80%の作業量が削減できた。今後、未導入の業務でも平均80%の作業量は削減できるだろうと試算している。

つくば市では、RPA導入の実績報告書を作成している。その結論では、「職員は膨大な量の事務作業に追われている。ロボットにできることは任せて、職員はより創造的で丁寧なサービスを住民に提供する時間を増やせる。」としている。



RPAを活用した定型的で膨大な業務プロセスの自動化共同研究実績報告書
つくば市 RPA 報告書

真の働き方改革で、業代削減！

日本の労働生産性（就業1人が生み出す成果）は、先進7カ国で最下位です。世界でも、20位前後とかなり低いのが実情です。つまり、日本の就業1人当たりの稼ぐ力が、先進国の中でも最下位なのです。今のままでは、日本人が夜遅くまで働いても、1人が生み出す価値は、到底、欧米にはかかわらないのです。

それではなぜ、日本の労働生産性は低いのでしょうか？それは、日常業務を回すために必要な「単純作業」に追われ、付加価値を生む創造的な業務に時間をさけていないからです。むしろ現状は、創造的な時間を減らし、単純作業をするための時間を確保しているのが実態なのです。

だからこそ、今私たちがやるべき事は、「単純作業」を減らし、創造的な業務に時間をシフトさせることです。これこそが、真の働き方改革なのです。これは、AIやRPAを導入することで達成できるのです。

今の宝塚市に必要なことは、AIやRPAの利点を活かし、職員を日常業務のための作業から解放し、多様な市民ニーズに対応していく事なのです。

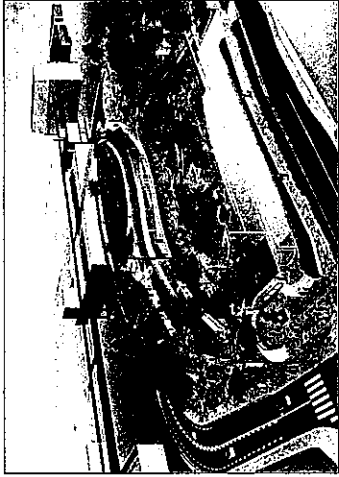
その結果、職員にとっては労働環境の改善につながり宝塚市の財政に対しては人件費（H29年度の残業代、約5億5千万円）の削減につながります。

長時間労働を削減し、業務効率を向上させるために、RPA（ロボティックプロセスオートメーション）を活用する。RPAは、定型業務を自動化し、作業時間を削減し、コストを削減する。導入事例として、RPAを活用して業務効率を向上させた企業を紹介している。

図：RPAの活用で作業量削減（真の働き方改革につながる）

事例に学ぶ自治体現場の働き方改革 AI（人工知能）、RPA（ロボットによる業務の自動化）
★研修で学んだことをブログに掲載
<https://ameblo.jp/ifuku-yoshiharu/entry-12387789672.html>

3. 宝塚市立文化芸術センターが公民館にならないために



図：宝塚市立文化芸術センター鳥瞰イメージパース

市民のための文化公民館ではもったいない

宝塚市に激しい景況状況にも関わらず、ガーデンフィールズ跡地に毎年1億2800万円を投入し、文化芸術センターを民間に管理運営させようとしています。（すでに土地取得、施設整備に約35億円かかっている。）

この文化芸術センターが、宝塚市にとって多額の投資に見合う施設になるかどうかは、まず第一に「施設のコンセプト」が重要になります。

それは、結論から言うと、「世界各国から多くの人に来てもらえる施設」にするこ！これが私のコンセプトの基本です。

来場者（ターゲット）は誰なのか？

宝塚市は、来場者数を目標40万人としています。ここから40万人を呼ぼうとしているのでしょうか？

宝塚市の今のコンセプトでは、この40万人は市民であり、近隣他市の人々です。

もちろん、この施設を着実に運営していくためには、地域の人たちに愛され、活用され、協力してもらわなければ上手いきません。

ただ、それだけでは市民のための文化公民館になってしまいます。公民館が良いなら、毎年の管理運営費はもっと下げるべきです。

私が言いたいのは、財政が厳しい状況で多額の投資をするためには、宝塚市の観光・国際交流・まちづくり・産業・教育など様々な分野と連携し、発展できるように、世界から人を集客できる施設にしなければならぬということなのです。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	13
支 出 日	平成30年8月15日		支出金額	46,300 円	
支 出 先	株式会社プリントパック				
支出内容	市政報告チラシ印刷代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

次頁添付
 (印刷物口 支出番号 12 と同じ)

領収書

2018年08月15日

伊福義治 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3-1
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 46,300円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC17052989	品名：市政報告NO22-6つ折-1万部 A3 / 両面4色 / コート90 / 10,000部 / 加工1：長辺2つ折りクロス短辺Z折り 加工2：	1	46,300	46,300
合 計				46,300

特記事項

- ※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
- ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	14
支 出 日	平成30年8月31日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞 8月分				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

121 - 0006 平成 30 年 8 月分 領収証
000

東洋町1-1市役所内
伊福 義治 様

銘 柄	部数	金 額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,571円・消費税 229円)
金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収しました。			ASA No.0039306 領収印 朝日新聞 サービスアンカー

「ちょっと助かる」を形に！大好評です！
まごころサポート、お気軽にお問合せ下さい！

朝日新聞サービスアンカー
宝塚市高司1丁目4-28

ASA宝塚南
TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	15
支 出 日	平成30年9月27日		支出金額	386,100 円	
支 出 先	ジャパンメッセージャーサービス(株)				
支 出 内 容	市政報告ポスティング代				

<領収書等添付欄>

ポイント

無

円減額

領 収 証

伊福 義治

様 No.

★

¥ 386,100 -

但

「活動報告書」配布料

平成30年9月27日 上記正に領収いたしました

505円印

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収入印紙



伊丹市大塚6丁目68番地
 ジャパンメッセージャーサービス株式会社
 TEL 072-4275-3302(代)

505円印 x 6.8月 x 1.08

「活動報告書」は、支出書No.12に添付

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	16
支 出 日	平成30年9月30日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞 9月分				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

121 - 0006 平成 30 年 9 月分 領収証
000

東洋町1-1市役所内
伊福 義治 様

銘 柄	部数	金 額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,571円・消費税 229円)
金額には消費税を含みません。 上記金額正に領収した。			ASA 領収印 朝日新聞 サービスセンター
No.0039306			

[朝夕刊配達募集] お気軽にお問合せ下さい!
私達と一緒に楽しく働きませんか?!

朝日新聞サービスアンカー
宝塚市高司1丁目4-28

ASA宝塚南
TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	17
支 出 日	平成30年11月30日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞 1 1 月分				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

121 - 0006 平成 30 年 11 月分 領収証
000

東洋町1-1市役所内

伊福 義治 様

銘 柄	部数	金額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,571円・消費税 229円)

金額には消費税を含みます。
上記金額正に領収した。
No.0039306



12月分の集金は20日頃からお伺い致します。
ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

朝日新聞サービスアンカー
宝塚市高司1丁目4-28

ASA宝塚南
TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	18
支 出 日	平成30年12月31日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞 1 2 月分				

<領収書等添付欄>

ポイント 無

円減額

121 - 0006 平成 30 年 12 月分 領収証
000

東洋町1-1市役所内

伊福 義治 様

銘 柄	部数	金額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,571円・消費税 229円)

金額には消費税を含みます。
上記金額正に領収した。
No.0039306



本年もご愛読頂き、誠に有難うございました
来年も引き続き宜しくお願い申し上げます。

朝日新聞サービスアンカー
宝塚市高司1丁目4-28

ASA宝塚南
TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	19
支 出 日	平成31年1月4日		支出金額	174,525 円	
支 出 先	東京カラー印刷株式会社				
支出内容	市政報告チラシ印刷代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

次頁に添付

領収書

領収日 2019年1月4日

担当：システム

領収書番号 V348659-1

毎々ありがとうございます

伊福義治

様

お支払：ペイジー（クレジットカード）

東京カネ印株式会社

120-0024 東京都千代田区千住関屋

5-27

TEL 03-5284-1173

FAX 03-5284-1174

品名 チラシフライヤー：

数量 55,000 枚

金額 ￥174,525

※(税込)

(内消費税 ￥12,928)

※ペイジー決済につき印紙の添付は省略させていただきます

宝塚市議会議員
2010年11月号

伊福よしはる

http://ifuku.yoshiharu.net



宝塚市議会議員
昭和48年誕生
光朋小、同高、同大
宝塚西大、同大
同大大学院(法政)

〒660-0926
宝塚市東宝塚3-2-2
電話 079(7)2-6926

例えば、旧宝塚音楽学校(宝塚文化創造館)で、宝塚歌劇の衣装やメイクをっい、OGに指導、レッスンなどしてもらえたらどうでしょうか。

また、宝塚歌劇にハマって宝塚市に移住している外国人の方たちもたくさんいます。その方たちにも宝塚歌劇を含め、宝塚市の情報を海外へ発信してもらう事もできるのではないのでしょうか！

これからの観光資源は、その地域の文化

これからの観光は、ハコモノにお金をかけるのではなく、その地域にある文化・伝統＝カルチャー(サブカルチャーも含む)を資源とするべきなのです。宝塚市には、まだまだ多くの資源があるのです。

4. AI(人工知能)の導入

時代に取り残されないようにすべき！

一昨年から、AI(人工知能)やRPA(ロボットによる自動業務支援)の導入を市へ提案してきました。昨年の6月には、市の職員を引き連れ、つくば市におけるRPAの取り組みやAIによる自治体業務の効率化の勉強会に参加してきました。つくば市では、対象業務の約8割が時間短縮されています。その後、宝塚市でもRPAを導入する準備を行い、また1月からは、LINEでAIを活用したチャットロボットの実証実験が行われます。LINE公式アカウント【宝塚市案内サービス】を「友だち登録」し、①防災関連、②就園就学関連、③図書館案内、④各種届出手続などについて質問して下さい。AIは学習するまでに少し時間がかかりますが、長い目で見れば、必ず皆さんのお役に立つサービスになります！皆さんで、AIを育ててやって下さい！



●毎朝、市内の駅で市政報告を配布しています！見かけたからお声かけください！



編集後記：伊福さんは、よく日に様子をね！ゴルフ？って書かれてますが、駅立ちの影でです(笑)

観光促進が観光客だけでなく、インターン希望者を増やし、定住・過疎化対策になります。

宝塚市は日本三大植木の産地。例えば「世界の盆栽愛好家が注目する大宮の盆栽村の魅力」<ポインツ>盆栽はもはや世界の芸術・文化であり、修行に来日する外国人も。



「多治見市へ、外国人が1か月間の住み込み「陶芸」修行に」<ポインツ>国際的な陶磁器の町だからこそ、体験に価値がある。

これらのように、技術を学びに来る観光もあるのです。日本には、世界に負けないモノづくりの技術力があります。宝塚市には、500年以上前から花水木を育成する技術があります。この技術を海外へ発信することもできます。

例えば、宝塚市で学んだ外国人が、自国に帰り、その技術をどこで学んだのかと聞かれたら、日本の宝塚だと言ってくれたいでしょう。学んだ人たちが、各国で宝塚市の宣伝をしてくれるのです。一石二鳥だと思いませんか？



もちろん、宝塚歌劇に関しても、例えば「大分県杵築市では、城下町の着物体験が大好評」<ポインツ>「きものが似合う歴史的町並み」という強みを最大限に活かす。インバウンドを意識した着物戦略が国内外問わず人気を呼ぶ。

- 目次**
1. 新年のごあいさつ
 2. 2年連続マニフェスト大賞 受賞
 3. 宝塚市は、黒字だからいいの？
 4. AI(人工知能)の導入について

1. 新年のごあいさつ

新年あけまして、おめでとございます。公職選挙法により新年のあいさつ状を出すことが禁止されていますので、この市政レポートをもって、ごあいさつに代えさせていただきます。

これまで市議として3期12年、宝塚市のために尽力してきました。3期目前半の2年間は「副議長」を務め、現在は最大党派「たからづか真政会」の代表としております。

この間、市職員の市内居住率を上げるための施策資源ごみを持ち去り禁止条例を提案・制定し、その後、資源ごみの収益をクリーンセンター建設費の基金に積立てを提案し、現在約11億5000万円貯まっています。

さらに、2年間休止の花火大会を復活させるため、昨年のサマフェスタの最後に100発の打上げ花火を再開しました。今後は数を増やしていきたい、東京オリンピックや宝塚ホテルの建て替えが完成する2020年に、温泉街でプロジェクションマッピングを活用した宝塚観光花火大会を復活させたいと考えています。

最近では、AI(人工知能)やPRA(ロボットによる自動業務支援)の導入を提案し、今年から実証実験を行うっていく事になりました。本年も、初心に立ち返り10年間民間企業で培った経験を生かし「行政を総営する」という視点で、宝塚市政の改革を行なってまいります。

2. マニフェスト大賞 2年連続受賞 コミュニケーション戦略賞

◆マニフェスト大賞とは、「日本最大の政策コンテスト」



写真：審査委員長の北川正恭氏と(授与式にて)

平成29年度に引き続き、平成30年度も2年連続でマニフェスト大賞を頂きました。全国応募総数2,242件から選ばれました。平成29年度は、議会改革の提言に対して優秀政策提言賞を、平成30年度は議案に対する意見を聞く「議案ディスプレイ」に対して、コミュニケーション戦略賞を頂きました。評価された点は、議案に対して市民と意見交換を行い、議案の賛否や随時決議、提言に生かしている点です。



■北川正恭 マニフェスト大賞 審査委員長
早稲田大学マニフェスト研究所顧問
1972年三重県議会議員(3期)、1983年衆議院議員(4期)、1995年三重県知事(当選2期)。2003年退任後、早稲田大学大学院公共経営学専攻教授、共同代表。2004年早稲田大学マニフェスト研究所設立、所長に就任。2009年11月内閣府「地域推進戦略会議」委員に就任。現在、早稲田大学名誉教授、早稲田大学マニフェスト研究所顧問。 引取資料 市政レポート

3. 宝塚市は赤字だから大丈夫なの？

1. 民間企業の黒字と自治体の黒字は全く意味が違う！

皆さんは、全国の自治体（市町村など）の財政は非常に厳しいので、そのほとんどが赤字なんだろう？と思われているでしょう。しかし現状は、ほとんど自治体は「黒字」が当たり前なのです。

実際、平成24年度から平成28年度の5年間に於いて、赤字の自治体は、平成25年度に1市と1町あっただけなのです。つまり、ほとんどの自治体は黒字になっています。（出典：総務省/地方財政統計年報より）

赤字にする方が難しい自治体の財政

自治体の歳出（支出）は、色んな項目や事業に分かれており、その範囲内のお金しか使えませんが、それ以外、支出の総額は予め決められており、その金額を超えて支出されることは無いのです。

一方、歳入（収入）については、主なものは税（住民税や固定資産税など）や、地方交付税、国庫支出金（国からの補助金）、起債（借金）などがあります。これらは、年度当初から徐々に金額が判明していきます。年度末の3月になると収入額がほぼ確定します。

通常、歳出は「多めに」、そして歳入は「少なめに」見積もり、予算を作成します。歳出を「多めに」見積もるのは、制度的に予算の流用が簡単に認められないのと、法令で定められた義務的な経費などは、不足が許されないため、足りなくなると「多めに」見積もるのです。逆に歳入は、必ず収入の見込みがあるものだけを見積もります。そのため、予定通り1年間事業を行っていくと、年度末には必ずお金の余りが生じ、結果的に黒字になるのです。これが、通常の自治体が黒字になる理由です。

例えば、H29年度に赤字になった福井市は、2月の記録的な大雪の影響で、除雪対策費に約50億円かかりました。当初の予算の約10倍以上になったため、約3億円の赤字になりました。このように、突然の災害や突発的な出来事がない

限り自治体は、ほとんど赤字にならないのです。宝塚市は赤字だ！黒字だ！と広報誌に謳っていますが、不慮の事故や自然の大災害等がなければ、自治体の黒字は当たり前なのです。

ちなみに、夕張市が財政破綻したのは？

一言で言えば、明らか不正をしたからです。自治体の財布は2種類あります。1つは教育や福祉、土木など基本的な行政運営の経費をまかなう「一般会計」、もう1つは公共料金や利用料など独自の収入がある「特別会計」です。

この特別会計は、公立病院や下水道、国民健康保険などの事業を言い、これらの事業運営で歳入が不足した場合、自治体は一般会計から特別会計へ資金を融通しています。夕張市が破綻したのは、この一般会計と特別会計の間で不正なお金のやりとりを行ったからなのです。

その方法は、両会計の間で貸し付けと返還を繰り返すというやり方で帳尻を合わせるなどして、巨額の赤字を隠すべく繰り返したのです。結果、約600億円を超える負債を抱えました。

現在では、同様の方法ができないうえ、国が一般会計と特別会計を連結決算の考え方でチェックする地方自治体財政健全化法を制定しました。

2. 宝塚市の財政はなぜ厳しいのか？

では、なぜ宝塚市の財政が厳しいのでしょうか？それは、貯金がなくなってきたからです。一時は、300億円以上あった基金（貯金）ですが、現在95億円まで減少しています。自治体は、お金が足りない時、基金からお金を下ろし、歳入（収入）に加えることにより、帳尻を合わせ、黒字にできるのです。

これまで宝塚市は、300億円以上あった基金を取り崩しながら事業を行い、いよいよ自由に使える基金がなくなってきたため、財政が厳しいのです。この先、グリーンセンターの建替（約250億円）、新庁舎の建設（約60億円）、道路建設（荒地西山線（約21億円）、競馬場高丸線（約60億円））、古くなった公共施設の建替（毎年約68億円不足）に多額の予算が必要になります。基金を取り崩し、歳入に回すという緊急避難的な方法は、この先取れなくなるのです。

そのため現在、教育や福祉の分野にまで、事業の廃止や縮小が強行されているのです。

3. 宝塚市が活力を「戻すためには！

宝塚市にお金を落とすとしてくれる施策が必要

では、宝塚市はどうすればいいの？

- (1) 雇用を確保するため、企業誘致
- (2) 国際観光都市として、外国人観光客を誘致

(1) 雇用を確保するため、企業誘致

以前から言っているように、宝塚市には物流の要となる高速道路のインターチェンジが2つもありま。特に、宝塚北ICでは、周囲に兵庫県が所有している土地が多数あり、企業誘致に最適です。例えば、三田西ICのような産業団地や川西市のような大規模物流倉庫の誘致もできるでしょう。

また、シャープが液晶ディスプレイの名称に生産工場の地名を用い、亀山モデルと名付けました。これが、宝塚だと「宝塚モデル」となり、宝塚ブランドの高級感を製品に付与することもできるのです。

(2) 国際観光都市として、外国人観光客を誘致

国は「観光産業を基幹産業に！」「我が国を観光先進国に！」と大きなスローガンを掲げています。2017年（平成29年）の訪日外国人旅行者数は、約2900万人で、2012年（平成24年）の約840万人から比べると5年で約3.5倍です。また、訪日外国人旅行者消費額は、2017年（平成29年）で約4兆200億円、2012年（平成24年）の1兆850億円からすると、約4倍です。

国は、2020年、2030年の目標を以下のようになっています。日本の自動車輸出額は11兆3330億円であり、2030年には外国人旅行者消費額がそれを上回るのです。

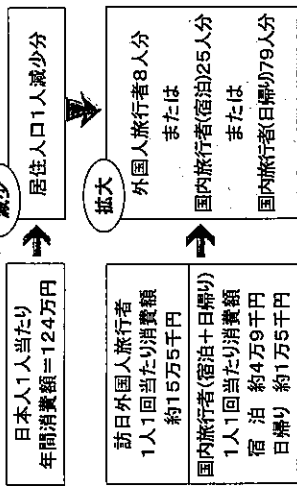
	訪日外国人旅行者数	訪日外国人旅行者消費額
2015年	1974万人	3兆4771億円
2020年	4000万人	8兆円
2030年	6000万人	15兆円

図：明日の日本を支える観光ビジョン 新たな目標値（観光庁）

外国人観光客に宿泊してもらった方が良い

日本人1人当たりが年間に消費する平均額は124万円です。旅行者の消費に換算すると外国人旅行者8人分、国内旅行者（宿泊）25人分、国内旅行者（日

帰り）79人分に当たります。宝塚市は多くの宿泊客を受け入れられないので、単純に考えると消費額が多い外国人観光客に来てもらうのが一番効果になります。



図：観光交流人口の経済効果 (2016年：観光庁)

外国人観光客を誘致するために、県と連携すべき！

宝塚市単独でも考えれば良いというものではありません。兵庫県は、阪神北地域の観光にも力をかけています。例えば、伊丹市には、伊丹空港や小西酒造、伊丹老松酒造があり、日本酒をC.I.R.（国際交流員）が英語でPRし、伊丹市でインバウンド活動を行っています。

今後、宝塚市でも海外へ情報を発信するためにC.I.R.を採用すべきです。

C.I.R.（国際交流員）とは、日本政府の「語学指導等を行う外国青年招致事業」を通じて雇用されています。主に国際交流の業務と外国語教育に携わることにより、地域レベルでの草の根の国際化を推進することを目的としています。大多数の参加者は外国語指導助手（ALT: Assistant Language Teacher）として日本に来ますが、9割ほどは国際交流委員（CIR）として地方の公共団体や国際交流協会などで働いています。

また、川西市では、墓話でおなじみの金木太郎、猪名川町では、国史跡の多田銀銅山遺跡があります。宝塚市だけでは、周遊できなくても県の管轄レベルでは、多くの観光地があります。

宝塚市も海外へ十分アピールできる！ (自治体国際化協会の事例紹介より)

西谷地域の自然も十分な観光資源です。例えば「長野県人口約600人の荒木村では、外国人の地域おこし協力隊がインバウンドを促進」

ポイント>地域に越えられた外国人が地域おこし協力隊として移住・活躍。滞在型観光に必要なものを外国人目線でアドバイス。



(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	広報紙・報告書印刷費	支出番号	20
支 出 日	平成31年1月5日		支出金額	50,000 円	
支 出 先	株式会社プリントパック				
支出内容	市政報告チラシ印刷代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

次頁添付
 (印刷物は支出番号19と同じ)

領収書

2019年01月05日

伊福義治 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3-1
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 50,000円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAG18383350	品名：市政報告VOL23-1万2千-6折り A3 / 両面4色 / コート90 / 12,000部 / 加工1：長辺2つ折りクロス短辺Z折り 加工2：	1	50,000	50,000
合 計				50,000

特記事項

- ※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
- ※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	21
支 出 日	平成31年1月25日		支出金額	110,704 円	
支 出 先	日本郵便株式会社				
支出内容	チラシ郵送代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

領収書
伊福義治 様

[別納引受]
 区内特別特特(定)BC 15.5g
 @56 1,971通 ¥110,376

 小 計 ¥110,376

第一種定形 15.5g
 @82 4通 ¥328

 小 計 ¥328

郵便物引受合計通数 1,975通
 課税計 ¥110,704
 (内消費税等 ¥8,200)
 非課税計 ¥0

合計 ¥110,704
 お預り金額 ¥111,000
 おつり ¥296

印紙税申告納
 付につき廻町
 税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2019年 1月25日 12:27
 担当：辻 昌利
 発行No. 190125A8983 端N25箱04
 連絡先：宝塚郵便局
 TEL:0797-85-0003

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	22
支 出 日	平成31年1月31日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞 1 月分				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

121 - 0006 平成 31 年 1 月分 領収証
000

東洋町1-1市役所内
伊福 義治 様

銘 柄	部数	金 額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,444円・消費税 356円)
			金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収 ASA した。 No.0039306



[朝夕刊配達募集] お気軽にお問合せ下さい!
私達と一緒に楽しく働きませんか?!

朝日新聞サービスアンカー ASA宝塚南
宝塚市高司1丁目4-28 TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	23
支 出 日	平成31年2月28日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞 2 月分				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

121 - 0006 平成 31 年 2 月分 領収証
000

東洋町1-1市役所内
伊福 義治 様

銘 柄	部数	金 額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,444円・消費税 356円)

金額には消費税を含みません。
上記金額正に領収した。
No.0039306



春から小・中学校ご入学ご卒業、高校ご入学
の皆様を対象にお誕生日新聞をプレゼント!

朝日新聞サービスアンカー
宝塚市高司1丁目4-28

ASA宝塚南
TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	広報費	内 訳	送料	支出番号	24
支 出 日	平成31年3月7日		支出金額	386,100 円	
支 出 先	ジャパンメッセンジャーサービス㈱				
支 出 内 容	市政報告ポスティング代				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

領 収 証 伊福 義治 様 No. _____

★ 386,100.-
但 「活動報告書」配布料

平成31年3月7日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額 _____
消費税額等(%) _____
200円

伊丹市大鹿6丁目68番地
ジャパンメッセンジャーサービス㈱
TEL 072-735-3302

505円 x 6ヶ月 x 1.08

「活動報告書」(2) 支出書 No.19に添付

(議員名 伊福 義治)

政務活動費支出書

支出科目	資料作成・購入費	内 訳	書籍・新聞等購入代	支出番号	25
支 出 日	平成31年3月31日		支出金額	4,800 円	
支 出 先	朝日新聞ASA宝塚南				
支出内容	日経新聞3月分				
<領収書等添付欄>			ポイント	無	円減額

121 - ⁰⁰⁰⁶/₀₀₀ 平成 31 年 3 月分 領収証

東洋町1-1市役所内
伊福 義治 様

銘 柄	部数	金 額	合 計
日経新聞 朝刊	1	4800	4,800 円 (内本体 4,444円・消費税 356円)
金額には消費税を含みます。 上記金額正に領収した。			ASA No.0039306 領収印 *朝日新聞サービス
朝日友の会の特典がプラス!会費はそのまま! 全国20万件以上の施設などでも利用可能!!			

朝日友の会の特典がプラス!会費はそのまま!
全国20万件以上の施設などでも利用可能!!

朝日新聞サービスアンカー
宝塚市高司1丁目4-28

ASA宝塚南
TEL: 0797-76-4410
FAX: 0797-76-4420

毎度ご愛読ありがとうございます。お支払には便利な金融機関での自動引落もご利用になれます。